

学図研・東京支部 2021 年度活動報告

2022 年 6 月 26 日

【支部会】

今年度の在籍会員数は 69 名、支部会は新型コロナウイルス感染症の影響で、主に Zoom を利用したオンライン開催が続いたが、2022 年 3 月からは対面と Zoom の両方を使っての支部会となった。

2021 年 6 月の支部会で前年度の総会を行い、2020 年度活動報告と 2021 年度活動方針が確認された。

7 月の支部会で、8 月に行われるオンライン全国大会分科会のプレを行った。8 月の支部会は、例年通り実施なしとした。

9 月は、支部会員が参加した夏の大会や研修会、計 7 つの会について情報交換した。また、支部のホームページの更新についても話しあい、その後の更新作業につなげることができた。

10 月は、「GIGA スクール構想と学校図書館」をテーマに南多摩中等教育学校司書杉山和芳さんと調布市小学校司書土屋知恵さんの実践報告を聞いて意見交流したあと、鳴川浩子さんにグーグルのアプリについて説明をしてもらい、情報を共有した。

11 月は、「東京の学校司書配置状況調査」の学習会。長年調査を続けてこられた鈴木久美子さんに学校司書配置状況調査の歩みについて話を伺い、今後は学図研東京支部が調査を引き継いでいくことを確認した。

12 月は、「SDGs に関する実践」を持ち寄って交流した。また、今後の学校司書配置状況調査の方法や手順などについて話し合った。

1 月は埼玉支部の木下通子氏を講師に招いて、Google Classroom での発信や、Google Form を利用した委員会活動など「デジタルを活用した学校図書館活動」について学習会を行った。

2 月は、講師を招いて、GIGA スクール関連の学習会を行った。前半の講師は帝京大学教授の鎌田和宏氏で「GIGA スクール時代の教育実践と学校図書館—GIGA スクール構想の中で学校図書館に求められるもの」を理論的にわかりやすく話していただいた。後半の講師は姫路市立豊富小中学校の井上幸史教頭先生で「姫路市立豊富小中学校の実践“未来を創る自立した学習者の育成を目指して”」をテーマに、学校司書や教職員も発表に加わりながら、全職員がチームとなって GIGA 端末を活用した様々な取り組みを紹介していただいた。

3 月は神田女学園を会場に、Zoom を併用して支部会を行った。約 2 年ぶりとなる対面開催であり、神田女学園図書館を見学する貴重な機会となった。会員の動向や次年度の役員体制、年会費の徴収、学校司書配置状況調査、全国大会分科会などについて話し合った。

4 月は玉川聖学院を会場に、Zoom を併用して支部会を行い、学校司書配置状況調査用紙の発送準備を行い、次年度の全国や支部の役員体制についての情報交換を行った後、全国大会分科会の役割分担・流れ・内容の確認、プレ等について話し合った。支部ニュースの担当者から、編集長を固定することの難しさが出され、次年度は編集委員 4 人のやりやすいように役割分担して作業を進めてもよいのではないかという意見が出された。

5 月は東京都立町田総合高等学校を会場に、Zoom を併用して支部会を行った。全国大会分科会の内容の一部である実践報告に関して、司書・探究の指導者目線で課題の解決方法について意見交換を行った。また、町田総合高等学校図書館の Zoom 見学も行った。

【全国大会】

全国大会オンライン大会は2021年8月に開催された。

東京支部の分科会テーマは「もっと読もうよ！海外文学」。海外文学を届ける対象をYAから小学校中学年まで広げての実践を柱とし、前半は近藤君子さん・大澤倫子さんの講演と東京支部としての取組の報告、後半ブレイクアウトルームを使って、参加者を5グループに分けて交流し、再度全参加者が集まってグループ交流の内容を報告しあった。

2022年度の全国大会長野大会もオンライン開催が決定し、実践報告を南多摩中等教育学校の杉山和芳さんが行うことになった。これを受けて東京支部の分科会テーマも「GIGA スクール構想と学校図書館」とし、準備を進めている。

【役員体制】

支部ニュースは、田中美智子さんが編集長になり、岩本侑子さん、前田紀子さん、大浦和子さんの3名の編集委員のもと、月1回発行され、毎回大変充実した内容となった。月例支部会の報告、輪番を基本とした会員の執筆原稿が発信され、会員の実践や動向を知る重要なものとなっている。

会計は二井依里奈さんが担当となり、谷口裕美子さんは会計監査となった。印刷発送・メーリングリスト担当は佐々木愛さん、HPは清水紀子さん、支部代表は佐藤敏子が担当した。

全国事務局次長（HP担当）は青野由美さん、全国事務局次長（渉外担当）は鳴川浩子さん、全国ニュース編集担当が歌川美歌さん、全国委員は千田つばささんが担当した。

【その他】

「東京・学校図書館スタンプラリー」は、昨年度に引き続き新型コロナウイルス感染症のため学校図書館公開のイベントを中止し、図書館総合展へ出展した。

他団体との連携としては「東京の図書館をもっとよくする会」の世話人として菊池保夫さんを派遣した。

（文責 佐藤敏子）